

ガラスエンジニアリング事業のブランド 「0-EFIQ（ゼロ エフィーク）」を立ち上げ



ガラスエンジニアリング事業のブランド「0-EFIQ（ゼロ エフィーク）」ロゴ

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁、以下「NEG」）は、2024 年に開始したガラスエンジニアリング事業のブランドとして、「0-EFIQ（ゼロ エフィーク）」を立ち上げました。0-EFIQ では、ガラス製造における CO₂ 排出量の削減や生産の効率化・安定化に貢献する技術・設備・サービスを展開します。

NEG は、75 年以上にわたるガラス製造の経験に加え、60 年以上の電気溶融技術、30 年以上の酸素燃焼技術の経験を重ねてきました。これらの経験を通じて培った技術・ソリューションを「0-EFIQ」として発信し、ガラスエンジニアリング事業の認知拡大を図ります。

■ブランド「0-EFIQ（ゼロ エフィーク）」について

「0-EFIQ」は、「0（ゼロカーボン）」、「E（Engineering（エンジニアリング）」）、「F（Focused Industrial Quality（高品質生産の実現）」）に由来します。また、「E」にはラテン語の Effectus（効果）、英語の「Efficient, Efficiency（効率）」の意味も込めています。

なお、専用ウェブサイトを 2026 年 10 月中旬頃に立ち上げ予定です。

■展示会出展について

NEG は、9 月 9 日から 11 日まで東京ビッグサイトで開催される「サーモテック 2026」に出展します。ブースでは、酸素燃焼技術 NOFC[®]、電気溶融技術 NEMT[®]、燃焼制御システム、炉内監視設備など、「0-EFIQ」の製品・サービスを紹介する予定です。

- ・ イベント名 : サーモテック 2026
- ・ 会 期 : 2026 年 9 月 9 日 (水) ~11 日 (金)
- ・ 会 場 : 東京ビッグサイト
- ・ ブース No. : S1-G030
- ・ イベント HP : <https://thermotec.jp.messefrankfurt.com/tokyo/ja.html>

【関連プレスリリース】

・ [酸素燃焼で先駆けた日本電気硝子、ガラス製造におけるカーボンニュートラル技術をガラス産業に提供開始](#) (2024 年 10 月 22 日)

以 上

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

コーポレートコミュニケーション部 広報担当 電話 : 077-537-1702 (ダイヤルイン)